

お知らせ

2022年3月30日
九州電力株式会社**玄海原子力発電所の新燃料輸送（2021年度2回目）が完了しました**

— 1, 2号機から72体の新燃料を搬出 —

当社は、廃止措置段階である玄海原子力発電所1, 2号機に貯蔵中の新燃料について、燃料集合体中のウランを当社で再利用するため、海外の燃料成型加工工場へ搬出することとしています。

本日、下記のとおり今年度2回目の新燃料の輸送が完了しましたので、お知らせします。

記

1. 輸送期間 2022年3月7日～3月30日
2. 輸送物
 - (1) 輸送数量（容器個数）
 - 玄海1号機：36体（18個）
 - 玄海2号機：36体（18個）
 - (2) 輸送物の種類
A型核分裂性輸送物*
3. 輸送先 米国フラマトム社 リッチランド工場
4. 輸送方法 陸上輸送及び海上輸送

※ 輸送にあたり、臨界とならないように措置をとる必要のある輸送物で、放射エネルギーの少ない順にA型、B型に区分される。
(新燃料：A型、使用済燃料：B型)

以上